【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公表番号】特表2007-506853(P2007-506853A)
【公表日】平成19年3月22日(2007.3.22)
【年通号数】公開・登録公報2007-011
【出願番号】特願2006-530184(P2006-530184)
【国際特許分類】
Ｃ１１Ｄ　7/54　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/395　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　17/06　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/37　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/40　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　3/28　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　7/32　(2006.01)
Ｃ１１Ｄ　7/22　(2006.01)
Ｄ０６Ｌ　3/02　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　31/22　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１１Ｄ　7/54
Ｃ１１Ｄ　3/395
Ｃ１１Ｄ　17/06
Ｃ１１Ｄ　3/37
Ｃ１１Ｄ　3/40
Ｃ１１Ｄ　3/28
Ｃ１１Ｄ　7/32
Ｃ１１Ｄ　7/22
Ｄ０６Ｌ　3/02
Ｂ０１Ｊ　31/22　Ｍ

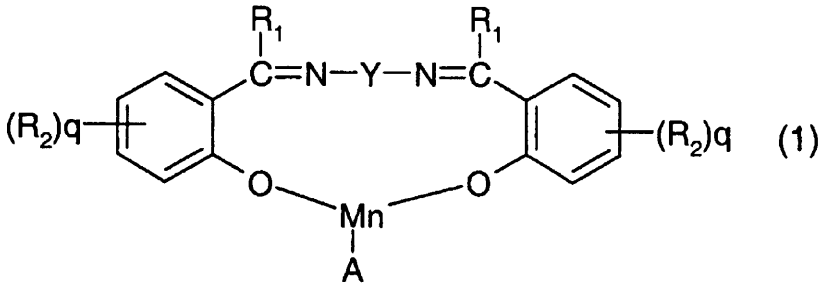
【手続補正書】
【提出日】平成19年5月11日(2007.5.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
粒子状組成物であって、
（ａ）前記粒子状組成物の全質量に基づいて、３５μｍ未満の平均粒径（X_{50}）を有する微粒子状漂白触媒少なくとも１種１質量％ないし４０質量％、
（ｂ）前記粒子状組成物の全質量に基づいて、アルカリ金属塩及び／又はアルカリ土類金属塩及び／又はアルミニウム塩少なくとも１種０質量％ないし６５質量％、
（ｃ）前記粒子状組成物の全質量に基づいて、密封性を有する水溶性バインダー少なくとも１種５質量％ないし９０質量％、
（ｄ）前記粒子状組成物の全質量に基づいて、水０．０５質量％ないし１２質量％、
（ｅ）前記粒子状組成物の全質量に基づいて、水溶性ポリマー及び／又は分散剤少なくとも１種０質量％ないし７０質量％、

（ｆ）前記粒子状組成物の全質量に基づいて、充填材少なくとも１種０質量％ないし９０質量％、
（ｇ）前記粒子状組成物の全質量に基づいて、可塑化剤少なくとも１種０質量％ないし８質量％、
（ｈ）前記粒子状組成物の全質量に基づいて、白色顔料少なくとも１種０質量％ないし５０質量％、
（ｉ）前記粒子状組成物の全質量に基づいて、水溶性又は水分散性染料／顔料少なくとも１種０質量％ないし５質量％、
（ｊ）前記粒子状組成物の全質量に基づいて、抗接着剤及び／又は潤滑剤少なくとも１種０質量％ないし５質量％、
（ｋ）前記粒子状組成物の全質量に基づいて、蛍光増白剤；汚れに対する懸濁剤；ｐＨ調整剤；発泡調整剤；噴霧－乾燥及び顆粒化特性を調整するための塩；芳香剤；防腐剤；湿潤剤；溶解促進剤；崩壊剤、例えば粉末状又は繊維状セルロース；帯電防止剤；布地柔軟剤；酵素；調色剤；非イオン性界面活性剤；及び、織布の洗浄中、洗浄条件下で前記織布から放出された洗浄液中の染料により引き起こされる染色を阻止するポリマーから選択された別の添加剤少なくとも１種０質量％ないし２０質量％、
を含む粒子状組成物。

【請求項２】
前記微粒子状漂白触媒が０．０１μｍないし１０μｍの平均粒径（X_{50}）を有する、請求項１記載の粒子状組成物。

【請求項３】
前記成分（ａ）として、次式（１）：

【化１】



(1)

［式中、
R_1はそれぞれ、互いに独立して、水素原子；非置換の又はハロゲン原子、炭素原子数１ないし４のアルコキシ基、フェニル基、カルボキシル基、炭素原子数１ないし４のアルコキシカルボニル基又はモノ－若しくはジ－炭素原子数１ないし４のアルキル化されたアミノ基により置換された炭素原子数１ないし１２のアルキル基；非置換の又は炭素原子数１ないし４のアルキル基により若しくは炭素原子数１ないし４のアルコキシ基により置換された炭素原子数４ないし８のシクロアルキル基；非置換の或いは炭素原子数１ないし４のアルキル基、炭素原子数１ないし４のアルコキシ基、炭素原子数２ないし５のアルカノイルアミノ基、ニトロ基、スルホ基又はモノ－若しくはジ－炭素原子数１ないし４のアルキル化されたアミノ基により置換されたフェニル基；或いは、非置換の或いは炭素原子数１ないし４のアルキル基、炭素原子数１ないし４のアルコキシ基、炭素原子数２ないし５のアルカノイルアミノ基、ニトロ基、スルホ基又はモノ－若しくはジ－炭素原子数１ないし４のアルキル化されたアミノ基により置換されたナフチル基を表わし、
R_2はそれぞれ、互いに独立して、水素原子；ヒドロキシ基；非置換の或いはハロゲン原子、炭素原子数１ないし４のアルコキシ基、フェニル基、カルボキシル基、炭素原子数１ないし４のアルコキシカルボニル基により、又は、モノ－若しくはジ－炭素原子数１ないし４のアルキル化されたアミノ基により置換された炭素原子数１ないし１２のアルキル基；非置換の或いはハロゲン原子、炭素原子数１ないし４のアルコキシ基、フェニル基、カルボキシル基、炭素原子数１ないし４のアルコキシカルボニル基により、又は、モノ－

若しくはジ－炭素原子数１ないし４のアルキル化されたアミノ基により置換された炭素原子数１ないし８のアルコキシ基；ハロゲン原子；少なくとも一つのアルキル基がハロゲン原子、炭素原子数１ないし４のアルコキシ基、フェニル基、カルボキシル基、炭素原子数１ないし４のアルコキシカルボニル基により、又は、モノ－若しくはジ－炭素原子数１ないし４のアルキル化されたアミノ基により置換され得る－Ｎ（炭素原子数１ないし４のアルキル）$_2$基又は－ＮＨ（炭素原子数１ないし４のアルキル）基；少なくとも一つのアルキル基がハロゲン原子、炭素原子数１ないし４のアルコキシ基、フェニル基、カルボキシル基、炭素原子数１ないし４のアルコキシカルボニル基により、又は、モノ－若しくはジ－炭素原子数１ないし４のアルキル化されたアミノ基により置換され得るＮ$^+$（炭素原子数１ないし４のアルキル）$_3$基又はＮＨ$^+$（炭素原子数１ないし４のアルキル）$_2$基；或いは、水溶性基を表わし、

Ｙは式－［Ｃ（Ｒ$_1$）$_2$］$_m$－｛式中、ｍは数１ないし８を表わし、そしてＲ$_1$はそれぞれ、互いに独立して、前記において定義されたものと同じ意味を表わす。｝で表わされる直鎖状又は分岐鎖状のアルキレン基；－ＣＸ＝ＣＸ－基｛式中、Ｘはシアノ基、直鎖状又は分岐鎖状の炭素原子数１ないし８のアルキル基或いはジ（直鎖状又は分岐鎖状の炭素原子数１ないし８のアルキル）アミノ基を表わす。｝；－（ＣＨ$_2$）$_r$－ＮＲ$_1$－（ＣＨ$_2$）$_r$－基｛式中、Ｒ$_1$は前記において定義されたものと同じ意味を表わし、そしてｒは１、２、３又は４を表わす。｝；或いは、次式：

【化２】



｛式中、Ｒは水素原子、－ＣＨ$_2$－ＯＨ基、－ＣＨ$_2$ＮＨ$_2$基又は－ＳＯ$_3$Ｍ基（式中、Ｍは水素原子、アルカリ金属イオン、アンモニウム又はアミンから形成されたカチオンを表わす。）を表わす。｝で表わされる１，２－シクロヘキシレン基又はフェニレン基を表わし、

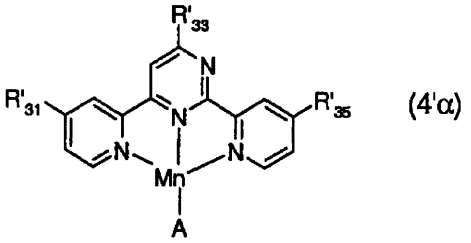
ｑはそれぞれ、互いに独立して、０、１、２又は３を表わし、そして

Ａはアニオンを表わす。］で表わされる漂白触媒が使用される、請求項１記載の粒子状組成物。

【請求項４】

前記成分（ａ）として、次式（４’α）：

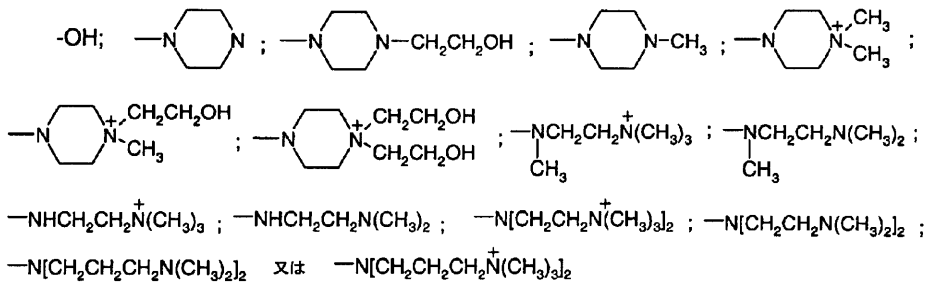
【化３】



［式中、

Ｒ’$_{33}$は次式：

【化４】



で表わされる基を表わし、

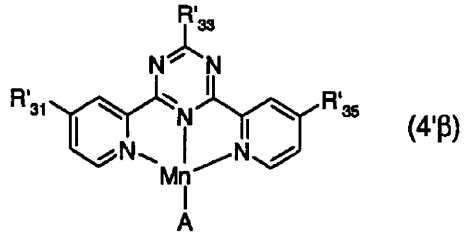
Ｒ’$_{31}$はＲ’$_{35}$はそれぞれ、互いに独立して、Ｒ’$_{33}$に対して与えられた意味を有し、又は水素原子を表わし、そして

ＡはＦ$^-$；Ｃｌ$^-$；Ｂｒ$^-$；Ｉ$^-$；ペルクロレート；スルフェート；ニトレート；ＯＨ$^-$；BF_4^-；PF_6^-又はカルボキシレートを表わす。］で表わされる漂白触媒が使用される、請求項１記載の粒子状組成物。

【請求項５】

前記成分（ａ）として、次式（４’β）：

【化５】

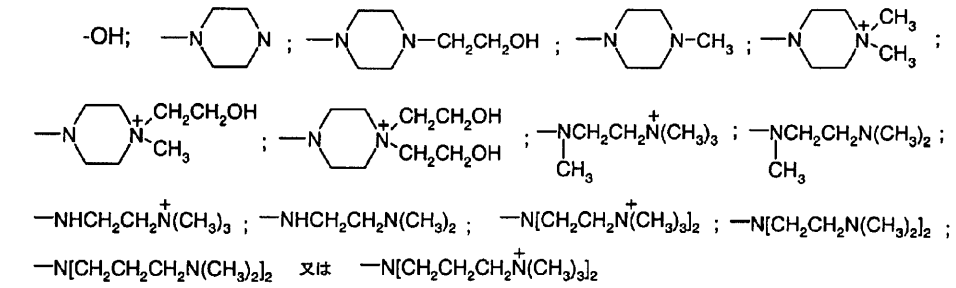


(4'β)

［式中、

Ｒ’$_{33}$は次式：

【化６】



で表わされる基を表わし、

Ｒ’$_{31}$はＲ’$_{35}$はそれぞれ、互いに独立して、Ｒ’$_{33}$に対して与えられた意味を有し、又は水素原子を表わし、そして

ＡはＦ$^-$；Ｃｌ$^-$；Ｂｒ$^-$；Ｉ$^-$；ペルクロレート；スルフェート；ニトレート；ＯＨ$^-$；BF_4^-；PF_6^-又はカルボキシレートを表わす。］で表わされる漂白触媒が使用される、請求項１記載の粒子状組成物。

【請求項６】

前記成分（ａ）がまず粉砕され、その後、他の成分と一緒に顆粒化される、請求項１ないし５の何れか一項記載の粒子状組成物の製造方法。

【請求項７】

洗浄工程において、織布材料における染み又は汚れを漂白するための、ペルオキシ化合物と一緒の、請求項１ないし５の何れか一項記載の粒子状組成物の使用。

【請求項８】

洗浄、浄化、滅菌又は漂白組成物であって、

Ｉ）（Ａ）アニオン性界面活性剤少なくとも１種及び／又は（Ｂ）非イオン性界面活性剤少なくとも１種０質量％ないし５０質量％、好ましくは０質量％ないし３０質量％、
ＩＩ）（Ｃ）ビルダー物質少なくとも１種０質量％ないし７０質量％、好ましくは０質量％ないし５０質量％、
ＩＩＩ)（Ｄ）ペルオキシド少なくとも１種又はペルオキシド形成性物質少なくとも１種１質量％ないし９９質量％、好ましくは１質量％ないし５０質量％、
ＩＶ）（Ｅ）前記洗浄、浄化、滅菌又は漂白組成物０．５ないし２０ｇ／Ｌがリカーに添加されるとき、該リカー中の金属錯体濃度０．０５ないし１００ｍｇ／Ｌリカー、好ましくは０．０５ないし５０ｍｇ／Ｌリカー、より好ましくは０．０５ないし３０ｍｇ／Ｌリカーを与える量の、請求項１ないし5の何れか一項記載の本発明の粒子状組成物及び
Ｖ）１００質量％までの水
を含む組成物。